

# 元スイス大使・村田光平講演会

# 原子力と日本病

村田光平氏は浜岡原発即時停止100万人署名運動の中心となった方で、現役スイス大使時代から脱原発を訴え続けてこられ、日本の総理はもとより各国要人にも書簡を送り、また国会等でも信念ある発言をされています。現在「福島4号機」が水素爆発により大変危険な状態にあり、それが今後倒壊しメルトダウンを起こせば世界的な究極の破局に繋がり、日本は世界中にその無責任さと無能を晒すばかりか信用を失墜しかねないとおっしゃいます。何とかこの危機を乗り越えるには・・・村田氏にじっくりお話を伺いもう一度原点に立ち返り、私達は今何をすべきか考え、すぐさまそれを行動に移す時ではないでしょうか。

## 村田光平プロフィール



1938年東京生まれ。

1961年 東大法学部卒業後外務省入省。フランスに留学。

外務省分析課長、中東第一課長、宮内庁御用掛、在アルジェリア公使、在仏公使、国連局審議官、公正取引委員会官房審議官、在セネガル大使、衆議院渉外部長などを歴任。

1996年～99年9月、在スイス大使。

その後、東海学園大学教授、原発震災を防ぐ全国署名連絡会顧問、京セラ株式会社顧問、稲盛財団評議員、サカエ・シュテュンジ財団理事を歴任。現在、日本ナショナルトラスト評議員、原発震災を防ぐ全国署名連絡会名誉顧問、地球システム・倫理学会常任理事、東海学園 大学名誉教授、天津科技大学名誉教授、工学院大学孔子学院客員研究員、日本ビジネスインテリジェンス協会顧問

※ 当日三上湖西市長もゲストとしてお見えになる予定です。

- 日時：3月17日（日）午後13時30分～15時30分
- 場所：豊橋市民文化会館・リハーサル室
- 資料代：1000円
- 主催：浜岡原発の危険性を考える会
- 問い合わせ先：090-8556-8301（林）